



あたたかい心

みんなで「愛校作業」

8月19日(日)早朝より、PTA生活委員会の企画・運営により愛校作業を実施していただきました。毎年この愛校作業には、八幡まちづくり協議会や地域の方々、消防団の方々の支援を頂いております。児童数(PTA会員数)の減少により、年々作業も大変になっていく中、たくさんの方々の応援を頂いていることに感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちは地域の方々に見守られ、支えられ、育てられていることを実感する一コマでした。

まず全員でラジオ体操をして心と体をほぐし、その後1時間程度作業をしました。基本親子での作業でよいふれあいの場にもなりました。おかげをもちまして、運動場・校舎の窓ガラス・トイレ・プール排水側溝等、日頃子どもたちだけでは十分行き届かない場所まできれいになりました。ご支援を頂いた地域・消防団の皆様、PTA、その他関係者の皆様にあらためてお礼の気持ちを伝えたいと思います。「ありがとうございました」



伝えよう そして考えよう 「平和」について



戦後73年目の夏を迎えました。本年度は広島への原爆投下日、8月6日を夏休み期間中の出校日とし、平和学習を実施しました。人権委員会による平和集会(絵本「まちんと」の朗読)や各学級での平和学習を実施しました。戦争のことを知る世代の人たちが少なくなっていく中、どうやって平和の大切さや「戦争こそ最大の人権侵害」であるということを子どもたちに伝え・考えさせたらいいのか、私たち大人も考えなければなりません。

学ぶものがたくさんあった宿泊体験学習

8月29日(水)~30日(木)にかけて、4、5年生による宿泊体験学習を県立少年自然の家「玄海の家」で実施しました。仲間と協力することや自然を楽しむことを目的と

して行われました。5年生にとっては、山と海の違いはありますが、昨年度に引き続きの体験学習でした。昨年学んだことを今年に活かした子ども達もいたでしょう。また、4年生にとっては、初めての体験学習で多少の不安を持って参加した子ども達もいたでしょう。いずれにしても班の仲間や八幡小学校のみんなでの協力が常に問われた活動でした。一人でも自分勝手なことをすればみんなに迷惑をかけ、目的が達成できないことを子ども達は感じてくれたと思います。また、自分がしっかりすることはもちろん、できていない友達にどう働きかけたらよいか等は、これからの課題です。二日目に海水浴体験をしましたが、体全身で感じた海の自然は子ども達にとっては心に残るものになったようです。



「感謝」を感じ それに「応える」

夏休みには、甲子園球場で行われた高校野球全国大会、また、現在も行われているアジア大会など見所たくさん競技が繰り広げられました。どのスポーツも選手達の最後まで諦めない精一杯の競技(闘い)が観る者に多くの感動をあたえてくれました。また、試合後の選手達へのインタビューからも学ぶべき多くのことが語られました。しかも、ほとんどの選手から「感謝」という言葉が語られます。日々大変な努力を積み重ねてきた選手達からは、それを支えてくれた人達への思いに「応えたい」ことが頑張りの原動力となっていることも伝わってきます。もちろん、それは決してスポーツ選手に限ったことではありません。私たちがたくさんの人達に支えられて生きています。そのことに「感謝」するとともに、それにどう応えようとしているのか考えたいものです



- 3日(月) 交通安全指導 安全点検 クラブ活動⑤⑥
- 4日(火) 西中体験入学(小5)
- 5日(水) ALT③④ 岡山小との合同水泳記録会(6年)
- 6日(木) 集団下校 14:40
- 7日(金) 水泳記録会② 1. 2年 ③ 3~5年
- 12日(水) 6年修学旅行1日目 ALT③~⑥
- 13日(木) 6年修学旅行2日目
- 18日(月) 委員会活動⑥
- 19日(火) ALT④⑤ JTE⑤
- 20日(木) 集団下校 14:40
- 25日(火) 代表委員会⑥
- 26日(水) ALT③~⑥ JTE⑤⑥
- 27日(木) 集団下校 14:40

